

第010477-002号

依頼者 (株) F a r m - K

作物名 水稲玄米(ひのひかり)

No.	検査項目	No.	検査項目	No.	検査項目	No.	検査項目	No.	検査項目
81	ジノテフラン	113	テブフェノジド	145	ピリプロキシフェン	177	フルアジナム	209	ペルメトリン
82	シハロトリン	114	テブフェンピラド	146	ピリベンカルブ	178	フルアジホップ	210	ペンシクロン
83	シフルフェナミド	115	テプラロキシジム	147	ピリミジフェン	179	フルアジホップブチル	211	ベンジルアデニン
84	ジフルフェニカン	116	テフルトリン	148	ピリミスルファン	180	フルオピコリド	212	ベンスルフロンメチル
85	ジフルベンズロン	117	テルブカルブ	149	ピリミノバックメチル	181	フルオピラム	213	ベンゾビシクロン
86	シフルメトフェン	118	トリアジメノール	150	ピリミホスメチル	182	フルシトリネート	214	ベンゾフェナップ
87	シプロコナゾール	119	トリアジメホン	151	ピロキロン	183	フルスルファミド	215	ベンタゾン
88	シプロジニル	120	トリシクラゾール	152	ファモキサドン	184	フルチアセットメチル	216	ペンチオピラド
89	シペルメトリン	121	トリフルミゾール	153	フィプロニル	185	フルトラニル	217	ペンディメタリン
90	シメコナゾール	122	トリフルラリン	154	フェナリモル	186	フルフェノクスロン	218	ペンフルフェン
91	ジメタメトリン	123	トリフロキシストロビン	155	フェニトロチオン	187	フルベンジアミド	219	ペンフレセート
92	ジメテナミド	124	トルクロホスメチル	156	フェノキサスルホン	188	プレチラクロール	220	ボスカリド
93	ジメトモルフ	125	トルフェンピラド	157	フェノキサニル	189	プロクロラズ	221	ホスチアゼート
94	シメトリン	126	ニテンピラム	158	フェノトリン	190	プロシミドン	222	ホルクロルフェニユロン
95	シラフルオフェン	127	ニトロタールイソプロピル	159	フェノブカルブ(BPMC)	191	プロスルホカルブ	223	マラチオン
96	スピネトラム	128	ノルフルラズン	160	フェリムズン	192	プロチオホス	224	マンジプロパミド
97	スピノサド	129	ハロスルフロンメチル	161	フェンアミドン	193	フロニカミド	225	マイクロブタニル
98	スピロジクロフェン	130	ピコキシストロビン	162	フェンチオン	194	プロパモカルブ	226	メタラキシル
99	スピロメシフェン	131	ビスピルバックNa	163	フェントエート	195	プロパルギット	227	メチダチオン
100	スルホスルフロン	132	ビテルタノール	164	フェントラザミド	196	プロピコナゾール	228	メトキシフェノジド
101	ダイアジノン	133	ビフェントリン	165	フェンバレレート	197	プロピザミド	229	メトコナゾール
102	ダイアレート	134	ピフルブミド	166	フェンピロキシメート	198	プロヒドロジャスモン	230	メトミノストロビン
103	チアクロプリド	135	ピメトロジン	167	フェンブコナゾール	199	プロピリスルフロン	231	メトラクロール
104	チアメトキサム	136	ピラクロストロビン	168	フェンプロパトリン	200	プロフェノホス	232	メパニピリム
105	チオファネートメチル	137	ピラクロニル	169	フェンヘキサミド	201	ブロマシル	233	メフェナセット
106	チオベンカルブ	138	ピラゾキシフェン	170	フェンメディファム	202	プロメトリン	234	メプロニル
107	チオメトン	139	ピラゾスルフロンエチル	171	フサライド	203	ブロモブチド	235	レナシル
108	チフェンスルフロンメチル	140	ピラゾレート	172	ブタクロール	204	ブロモホスエチル		
109	テトラコナゾール	141	ピラフルフェンエチル	173	ブタミホス	205	フロラスラム		
110	テトラジホン	142	ピリダベン	174	ブプロフェジン	206	ヘキサコナゾール		
111	テニルクロール	143	ピリブチカルブ	175	フラメトピル	207	ヘキシチアゾックス		
112	テブコナゾール	144	ピリフルキナゾン	176	フルアクリピリム	208	ペノキススラム		

1. 検査法はガスクロマトグラフ質量分析装置および高速液体クロマトグラフトリプル四重極型質量分析装置による一斉分析です。
2. 斜線部は作物・検体によって検査できない項目です。
3. この報告書の複製を禁止します。

\* 検査結果の「検出せず」は、定量下限値(0.01ppm)未満を示します。

以上